

大蔵海岸施設の管理運営状況報告(2025年度)

施設所管課

都市局都市整備室公園・海岸課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 神戸新聞事業社・兵庫県サッカー協会共同事業体
 (2) 指定期間 2023年4月1日～2028年3月31日
 (3) 指定管理料 協定締結額 145,500千円 決算額 148,820千円
 (参考: 2024年度協定締結額 138,500千円
 決算額 145,779千円 多目的広場を含む)
 (4) 管理体制 常勤職員8人 非常勤職員2人

2 評価項目

(1) 顧客満足度

①アンケート調査等の実施状況

- ・大蔵海岸の来場者対象 (下表は平均値)
 (2025年度回答数 9月150人、11月150人)
 (2024年度回答数 5月150人、8月150人)

質問項目	2025年度				2024年度			
	満足 (多い・知っている)	普通	不満 (少ない・知らない)	無回答	満足 (多い・知っている)	普通	不満 (少ない・知らない)	無回答
1 施設内の環境	74.0%	25.6%	0.4%	0%	58.6%	35.3%	1.7%	4.3%
2 各種催物の回数	2.0%	76.0%	5.0%	17.0%	4.7%	56.6%	5.6%	19.6%
3 海水浴場の認知度	58.4%	—	41.6%	0%	71.0%	—	26.3%	2.7%
4 全体的満足度	74.0%	26.0%	0%	0%	61.7%	33.0%	1.3%	4.0%

・大蔵海岸多目的広場の来場者対象

- (2025年度回答数 10月1日～2月23日の期間 150人)
 (2024年度回答数 11月1日～2月28日の期間 150人)

質問項目	2025年度				2024年度			
	満足	普通	不満	無回答	満足	普通	不満	無回答
1 職員の対応	56.0%	38.0%	0.7%	5.3%	62.7%	32.0%	0.7%	4.7%
2 利用者のマナー	41.4%	54.0%	1.3%	3.3%	41.3%	53.3%	0%	5.3%
3 全体的満足度	51.3%	44.0%	0.7%	4.0%	57.3%	38.0%	0%	4.7%

②利用者からの
主な苦情とそ
の対応等

(大蔵海岸公園、大蔵海岸駐車場、大蔵海岸多目的広場)

・公園内での喫煙、ハトに餌やりをしている人がいるのでやめさせてほしいなど、他者の利用マナーに関する苦情が寄せられた。公園の利用マナーについては、パトロール時など直接利用者に声をかけるとともに、園内放送や啓発看板を設置および更新するなどマナーアップに努めた。

・駐車場では、利用者が円滑に入出庫できるよう機器の保守管理等を行った。また、利用料金の減免についても、適切に対応した。

・多目的広場では、人工芝やネットの傷みについて補修や全面張替を希望する意見が寄せられた。ネットの補修をはじめクラブハウスの照明器具の取替や空調設備等の修繕について迅速に対応し、適切な施設の維持管理に努めた。

所管課コメント

アンケート調査の結果から利用者の満足度について、公園は満足と普通の合計が100%、多目的広場は95%を超えており、満足度は非常に高い結果となっている。

利用者からの苦情等については、丁寧に対応しており、適切に管理運営していると思われる。今後も、安全で安心して利用いただけるよう努めるとともに、利用者の苦情・要望の原因を慎重に分析し、さらに満足度が向上するよう、利用者ニーズに応じたサービスの提供や環境づくりを期待する。

（２）事業達成度

①事業・業務の実施状況

・運営業務

（大蔵海岸）
土・日及び祝祭日、年末年始を休まず、年間を通じて業務を行うことで、利用者の便宜を図るとともに、緊急時の対応に万全を期している。
（大蔵海岸多目的広場）
年始（1/1～1/3）の休場日以外は無休で業務を行い、個人をはじめ各種大会の利用申請の受付、利用料金の徴収など適切な施設運営を実施した。
（大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場）
新聞及びホームページや SNS などインターネットにより広報し、来場者が利用しやすいよう情報発信に努めた。

・維持管理

（大蔵海岸）
園内植栽の維持管理のほか、こども広場の遊具の保守点検、駐車場機器の点検・整備については専門業者に委託し、その他園内各施設の点検・保守整備については、指定管理者職員及び委託警備員により実施した。
（大蔵海岸多目的広場）
人工芝や防球ネットなど設備の日常点検や清掃、クラブハウスの清掃など指定管理者職員により実施した。
（大蔵海岸・大蔵海岸多目的広場）
日常業務で発見した損傷等については、応急措置を行った後、必要な補修業務を実施した。
・シャワー室給湯設備等の改修 ・トイレ設備 小便器センサー等修繕 ・遊具修繕 ・多目的広場ネット補修 ほか

・提案事業等

10事業を実施	
主な事業	6月21日～9月28日 自然観察事業（自然観察センター等開設） 利用者数 約3,500人
	8月3日 真夏の小さな雪遊び 利用者数 約4,700人
	12月12日～1月12日 大蔵海岸ハートフルイルミネーション2025

・その他業務

5月8日、7月16日、10月8日、2月3日 明石市・国土交通省と合同砂浜点検を実施
--

<提案事業等 大蔵海岸多目的広場>

提案事業5事業、誘致事業6事業を実施	
主な事業	4月1日～3月31日 個人フットサルの開催（45回 利用者629人）
	4月2日～3月31日 グラウンド・ゴルフデーの開催（87回 利用者1,173人）
	春休み・夏休み・冬休み期間 キッズデーの開催（11回 利用者286人）
	4月1日～3月31日 フレンズデーの開催（113回 利用者1,114人）
	4月1日～3月31日 フットサルや少年サッカー大会等の誘致 （26回 利用者5,725人）
	10月19日 ヴィッセル神戸親子サッカー教室2025 （参加者120名）
	4月1日～3月31日 サッカースクールの誘致 （9スクール 904回 利用者30,011人）

②施設等の利用状況

実施状況（実績）	2025 年度	2024 年度	2023 年度
大蔵海岸駐車場 利用台数	132,026台 （内、大型自動車439台）	131,022台 （内、大型自動車428台）	144,054台 （内、大型自動車318台）
大蔵海岸海水浴場 利用者数	60,000人	86,000人	98,000人
大蔵海岸多目的広場 利用者数	61,179人	57,944人	53,763人

所管課コメント

（大蔵海岸）

・大蔵海岸磯浜を活用した自然観察事業では、利用者が海の生き物などについて気軽に観察や調べることができるように努めたほか、昨年に引き続き、本格的な新聞が作れるクラウド型アプリ「ことまど」を使用した自然観察新聞づくりも実施した。他にも海水浴にあわせて真夏の小さな雪遊びや冬場にはハートフルイルミネーション 2025 を実施し、新たに親子イルカのオブジェを設置するなどファミリー層をはじめとした来場者が楽しめるようなイベントを展開した。

・年中無休で業務を行っており、利用者や近隣住民に対し敏速かつ丁寧な対応を図るとともに、緊急時の対応にも警察をはじめ関係機関と円滑に連携し万全を期している。

（大蔵海岸多目的広場）

・施設は適切に管理運営している。フレンズ・デーやグラウンドゴルフ・デーのように幅広い世代が利用しやすいサービスの拡充を期待する。

(3) 事業収支について

①収支状況

(単位：千円)

項目		2025年度	2024年度	2023年度
収入合計(A)		187,732	183,559	171,497
内訳	指定管理料	145,500	141,600	132,500
	利用料収入	28,491	26,652	25,993
	実施事業収入	1,269	2,128	2,495
	精算返戻金	3,320	4,179	2,746
	その他収入	9,152	9,000	7,763
支出合計(B)		177,729	169,873	162,315
内訳	人件費	45,512	40,880	39,482
	管理費(事務費、物件費、一般管理費を含む)	113,152	106,560	104,550
	負担金	0	10	0
	実施事業費	9,502	13,250	9,226
	その他支出	9,563	9,173	9,057
	収支(A-B)	10,003	13,686	9,182

②使用料等の収入状況

(単位：千円)

項目	2025年度	2024年度	2023年度
大蔵海岸駐車場(市収入)	37,374	38,080	41,889
大蔵海岸多目的広場 (利用料金制による指定管理者収入)	27,930	25,805	25,069

所管課コメント

- ・収支状況については、適正に処理されている。
- ・協定締結額(145,500千円)は、修繕費など精算対象経費の精算の結果、148,820千円で決算した。

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・過去20年間の指定管理者としての経験とノウハウを活用しながら実情にあった改善を踏まえて管理業務を実施した。

4 所管課総合評価

- ・利用者から寄せられる公園の利用方法や利用マナーに関する様々な苦情・要望等にも丁寧に対応している。また、日常から警察や消防とも情報共有等を図っており、緊急時には迅速に連携できていることは評価できる。
- ・巡回パトロールをはじめ、施設の清掃や修繕、樹木等の維持管理を適切に実施しており良好な公園環境の創出に取り組んでいる。
- ・公園利用にかかる申請許可手続きについては、安全にイベント等が実施できるよう申請者と調整や指導を行ったうえで許可している。
- ・収支状況については、効率的な事業運営により支出が抑制されたため損益はプラスとなった。

以上のことから、令和7年度においては概ね適正な管理運営がなされていると認められる。引き続き、利用者が安全に安心して大蔵海岸施設を利用できるよう、きめ細やかな管理運営を求めている。加えて、各施設利用者及び使用料等の収入が増加するよう運営するとともに、利用者が求めているイベントの企画など新たな提案事業を展開するなど、大蔵海岸の魅力向上および更なる利用の活性化が図れるように、市としても指導、監督に努める。